

2015 年 6 月 吉日

お客様各位

CAESEKI.com 事務局
(カイセキドットコム)

「第 28 回 経営に貢献する CAE セミナー」のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、CAESEKI.com におきましては、毎年恒例の掲記セミナーを以下のように開催いたします。
ご多忙の折、誠に恐縮ですが、是非ご出席を賜りたくお願い申し上げます。

敬 具

— 記 —

1. 名 称 : 第 28 回 経営に貢献する CAE セミナー
2. 開催日時 : 2015 年 7 月 15 日(水) 13:00~19:30 (懇親会を含む)
3. 会 場 : 東京工業大学(大岡山キャンパス)蔵前会館 1F くらまえホール
4. 参 加 費 : 無料(懇親会を含む)
5. 申込方法 : 以下の URL よりお申込みください。

<https://seminar.jp.fujitsu.com/public/seminar/view/3298>

6. 定 員 : 200 名
7. 趣 旨 :

製造業におかれましては、市場での生き残りを賭けて、製品の企画・開発プロセスのデジタル化を急速に進められています。その中でも CAE の活用は大きな役割を担っています。このような状況に対応して、CAESEKI.com 事務局(富士通グループ)では、お客様に CAE に関する有用な情報をご提供すると共に、業種横断的な情報交流の場をご提供することを目的として、セミナーを開催しております。

本セミナーでは、『経営に貢献する CAE』をテーマに開発プロセスの革新とともに、CAE の活用により経営に貢献されているお客様にお願いいたしまして、取り組み、効果、IT 技術への一層の期待などを、ご紹介頂く予定です。

8. CAESEKI.com について

CAESEKI.com は、富士通株式会社が主催し、デジタルプロセス株式会社、株式会社富士通システムズ・イースト、株式会社富士通九州システムズ、富士通アドバンステクノロジー株式会社が参加する日本最大級の解析シミュレーション・コンソーシアムの名称です。

セミナー連絡先:

デジタルプロセス株式会社

デジタルコンテンツサービス部

担当 宇梶

電話番号:046-225-3940

電子メールアドレス: seminar28@caeseeki.com

ホームページ URL: <http://www.CAESEKI.com/>

経営に貢献する CAE セミナー詳細

開催日時: 2015 年 7 月 15 日(水) 13:00～19:30 (懇親会を含む)

会 場: 東京工業大学(大岡山キャンパス) 蔵前会館 1F くらまえホール

セミナー内容

12:00	受付開始	(司会:株式会社富士通システムズ・イースト 解析ソリューション部 部長 福島 正雄)
13:00 — 13:10	ご挨拶	デジタルプロセス株式会社 代表取締役社長 山田 龍一
13:10 — 14:00	事例講演 I	「振動騒音 CAE の発展と今後に関する考察」 トヨタ自動車株式会社 車両 CAE 部 山岡 裕生 様
14:05 — 14:55	事例講演 II	「CAD/CAE 一体型環境によるシミュレーションの取り組み」 富士通株式会社 テクノロジ&ものづくり本部 エンジニアリングクラウド開発室 室員 山岡 伸嘉
14:55 — 15:25	休憩	(デモ・展示)
15:25 — 16:15	事例講演 III	「MRJ の構造設計・評価における CAE 適用」 三菱航空機株式会社 技術本部 第2設計部 次長 福岡 俊康 様
16:20 — 17:10	事例講演 IV	「CAD/CAE オールインワン&ワンストップサービスを目指す wCloud (=Workshop Cloud: 工房クラウド) ～事例紹介: 車載電子制御装置(ECU)の MBD(モデルベース開発)を クラウド上で協業する～」 国立大学法人 九州大学大学院 システム情報科学研究院 教授 公益財団法人 九州先端科学技術研究所 副所長 村上 和彰 様
17:10 — 17:25	「CAESEKI.com 事務局からのお知らせ」	富士通株式会社 テクニカルコンピューティング・ソリューション事業本部 TC フロンティアセンター
17:45 — 19:30	懇親会	東京工業大学 大学食堂棟 1F 第一食堂

注. プログラムは変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

ご講演要旨

事例講演Ⅰ 「振動騒音 CAE の発展と今後に関する考察」 トヨタ自動車株式会社 山岡 裕生 様

車両開発プロセスの初期の段階から CAE を活用する事により、効率的な開発に大きく寄与している事は広く認知されている。

ただし、現時点での振動騒音 CAE は、絶対値性能を高精度かつ広範囲に予測できる状態には、残念ながらまだ到達していない。本稿ではこれらの「新しい取り組み(新化)としての NV-CAE について紹介するとともに、今後に必要な新しい取り組みを考察する。

事例講演Ⅱ 「CAD/CAE 一体型環境によるシミュレーションの取り組み」 富士通株式会社 山岡 伸嘉

弊社では、この 10 年間に亘り一貫して設計・解析環境 FTCP (Flexible Technical Computing Platform)を構築・改良を重ね、ICT 製品開発に向けた電気系・機械系解析を実践し、随所で現象の深堀りや QCD(Quality, Cost, Delivery)効果をあげてきました。また、「次世代ものづくり」実現の要求事項に呼応し、解析環境の刷新や人材育成に取り組んでおります。

本講演では、一連の取り組みに於いて、CAD/CAE 一体型環境の利点を活用し、エンジニアに広く活用される解析技術の開発、効果を挙げている適用事例、今後の課題についてご紹介いたします。

事例講演Ⅲ 「MRJ の構造設計・評価における CAE 適用」 三菱航空機株式会社 福岡 俊康 様

三菱航空機は約 50 年ぶりの国際民間旅客機を開発している。飛行機の構造設計及び構造健全性の証明には、実験に併用して有限要素解析を代表とした CAE を広く活用している。

本講演では、MRJ 開発に関する紹介、及び 飛行機構造分野における CAE の適用事例を紹介する。

事例講演Ⅳ 「CAD/CAE オールインワン&ワンストップサービスを目指す wCloud (=Workshop Cloud: 工房クラウド) ～事例紹介:車載電子制御装置(ECU)の MBD(モデルベース開発)をクラウド上で協業する～」 国立大学法人 九州大学大学院 公益財団法人 九州先端科学技術研究所 村上 和彰 様

「wCloud (=Workshop Cloud: 工房クラウド)」は、コンピュータを用いた「ものづくり」に必要な機能およびサービス(たとえば、CAD/CAE)をすべてクラウド上に集結、オールインワンおよびワンストップサービスで当該クラウド上での「ものづくり」を可能にすることを目指しています。これまでに、車載電子制御装置(ECU)の MBD(モデルベース開発)を対象に、完成車メーカー、部品メーカー、半導体メーカー、ツールベンダの4者に依る垂直&水平型協業を wCloud 上で行ってきました。

本講演では、この事例を基に wCloud の紹介を行います。さらに、「ものづくり」に必要となる様々なデータを収集・蓄積・分析・活用するためのデータレイク「BODIC.org (BigData & OpenData in the Cloud)」についても紹介します。

本セミナーは技術の研修を目的とするものではありません。あらかじめご了承の程よろしく申し上げます。

○ 東京工業大学 大岡山キャンパス 交通案内

※ 詳しくは、<http://www.somuka.titech.ac.jp/ttf/access/index.html> より ご参照願います。
ご来場の際は、最寄りの公共交通機関をご利用下さい。



大岡山駅の正面改札口を出て、東急ストア右側にあるガラス張りの建物が蔵前会館です。
(正門は通らずに入ることができます。) 徒歩 1分。

以 上